

## 関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2025～2026年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「自利利他 自らを研鑽し

社会に貢献するロータリー」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：吉田 和也

副会長：高井 良祐

幹事：森 敬

会報：古田 育則

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL (0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

前例会の記録 第 2199 回

2025年 1月 8日

新春・結婚記念例会

場所 関観光ホテル

担当 会長・幹事・親睦活動

本日のプログラム 第 2200回例会 2026年1月15日

卓話「第二期関市環境基本計画と関市の廃棄物について」 担当：環境保全

ロータリソング「我等の生業」斉唱・・・⑨

\*会長あいさつ 吉田和也 会長



本日のお客様は「関市役所 市民環境部 環境課 荘加慎司 様」です。後ほど「第2期 関市環境基本計画と関市の廃棄物について」というテーマで卓話をいただきます。

わたくし、こう見えても、日曜日など時間のある時は買い物に行って、夕食をつくることありまして、その際

につくづく思うことがあるのですが、調理をすすめていくうちに出る、包装のビニールの多さに、何とかならないものかと思わされます。日本の家庭ごみは、排出量自体は減少傾向にあるものの、令和5年度で1人1日あたり約475gサッカーボール1個程度と依然として多く、プラスチック類や紙類が重量の半分近くを占め、その中でも容器包装材や使い捨て製品が主な原因とされ、それらのゴミは焼却処分されて、その灰が最終処分場に埋め立てられているのが現状です。

この後の卓話でもお話があるかと思いますが、そもそもゴミを出さない「リテューズ」、繰り返し使う「リユース」の取り組みが必要なのではと思います。過剰包装や使い捨て文化が根付いてしまっている世の中から、ゴミを

資源として捉え、徹底した再利用「リサイクル」や、ゴミを減らし資源を循環させる「循環型社会」へと変化を進める意識と仕組みの徹底が必要ではないかと、料理をしながらつくづく思う次第でございます。この後の卓話でしっかりと勉強させていただきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

話は変わりますが、昨日、関青年会議所の「新年名刺交換会」に行きまいりました。関市長をはじめ、県議員の方々、警察署、消防署の所長、教育関係、自治会関係などの多数の来賓のみなさまや、OB会員が参加され、大変盛大にこの関観光ホテルで行われました。

北瀬理事長が「挑戦×連携」という今年度のスローガンを掲げられ、さまざまな分野で関市のために貢献するといった熱い思いの挨拶をされ、このような若い方たちが関市を引っ張って行ってもらえたらととてもたくましく思えました。

しかしながら、関青年会議所も現在の会員数が14名と会員増強には苦戦を強いられているようで、運営も協賛企業から事業費をいただきながら行っているとのこと、OB会員でもある鈴木商工会議所会頭の挨拶のなかでも、一つの提案として美濃青年会議所と合同で事業を行ってはどうか、などとお話されていたのが印象に残っております。

やはり、今のご時世、どの団体も悩みは同じのようで、わたくし共も、今後、事業の見直しなどを検討し、楽しみながら行うロータリーをめざして、みなさまとともに活動していきたいとお願いを申し上げて、本日の会長挨拶とさせていただきます。

#### \*本日のプログラム

卓話「第二期関市環境基本計画と関市の廃棄物について」

関市役所市民環境部環境課 荘加 伸治 様



資料を基にご説明させていただきます。普段なかなかお目にかかれないような皆さんの前で緊張しておりますけど、少しだけお時間を頂きたいと

思います。

まず、第二期関市環境基本計画というものがあまして、その計画として、いくつかあるのですが、まずは環境基本計画について、私は廃棄物の担当をしておりますので、廃棄物の話を重点的にご説明します。

基本計画の中で、5つございます。

- 1, 脱炭素を目指すまち
- 2, 自然と共生するまち
- 3, 資源を無駄なく使うまち
- 4, 安心して暮らせる快適なまち
- 5, 1人ひとりが行動するまち

まず、目標 1 脱炭素を目指すには、公共施設に太陽光発電設置を導入の可能性の踏査を行っております。

市の図書館も LED 照明に更新し、公用車も電気自動車を導入しています。補助事業として、個人向けと法人向けの補助金事業があります。

目標 2 自然と共生するまちには、自然とのふれあい貴重な野生生物の保護。関市内の川の野生生物の生き物図鑑を作る予定がありまして、子供たちと川に入って、生き物調査したり、ホテルの鑑賞会、森林の間伐材や竹の炭焼き体験などの催しをおこなっております。

目標 3 資源を無駄なく使うまちでは、プラスチックごみや食品ロス等の大量生産、大量消費に伴う廃棄物が影響をあたえております。マイバックの



持参、適量調理、生ごみ処理器を導入、不法投棄をしない、リユース(リサイクル)をするという事です。今、関市では(株)ジモティーと、リユース(リサイクル)活動の促進に力を入れています。

目標 4 安心して暮らせる快適なまちでは、詳しくは HP でご覧ください。

目標 5 一人ひとりが行動するまちでは、小中学生が環境についての興味・関心を高め、理解を深めるため環境講座を開催しております。4 月には段ボールコンポスト、5 月にはせき・ほたるの楽校、6 月には親子段ボール

コンポスト講習会など開催しました。

関市の HP にあげてありますので、ご興味のある方はぜひご覧ください。

次に、一般廃棄物処理基本計画についてお話しします。廃棄物には、一般廃棄物と産業廃棄物と分けられます。一つ目の目標として、1人1日あたり家庭ごみの排出を心身減らしていきましようとして設定しております。一般廃棄物の処理にかかる費用は、グリーンプラザで関市と美濃市が共同経営をしていますが関市の分だけでも、支出が11.7億円、リサイクル分、有料ゴミ袋(収入)が1.6億円になり、差額が10.1億円、関市の税金から賄われている部分です。廃棄物の減量のメリットは、地球規模で考えますと、処分にかかるエネルギー資源 CO2 の削減、土壌汚染、水質汚染などの環境汚染の減少になります。廃棄物の減量のための行動として、3R(さんあーる)という言葉がありまして、さきほど話しました、リユースをすると1回に5人分のゴミ削減になります。その他に、食品ロスの削減ですが、宴会や皆さんでのお食事会などの30-10運動というのがあります。これは席について最初の30分と後の10分は自分の席で料理を食べるというものです。そうすると、食べ残しのないフードロスに繋がるという事です。関市ではわかきプラザの社会福祉協議会で、未開封で常温保存ができ、賞味期限が1カ月以上のものを「フードドライブポスト」をバロー等の店舗に設置しています。詳しくは HP をご覧ください。

リサイクルなのか、ゴミなのかは関市の HP などに掲載しておりますので、ご確認下さい。本日はありがとうございました。



#### \*出席委員会

会員数 26 名、本日の出席 14 名です。

#### \*ニコボックス委員会

17 ポイントのご投函ありがとうございました。

#### \*その他の委員会報告

台湾事業の報告:12月17日から台湾の交流事業に行っていました。台湾は気温が 25℃で、ヒートテックを着ているととても暑かったです。

1 日目は、レセプションという台湾南隆 RC 主催の歓迎会がありました。そちらで、今回ホームステイをさせて頂ける家族や子供さんもみえて、子供たちはカラオケ大会もやって楽しんだようです。

2 日目は、朝 6 時半から景文高校で歓迎会的なものをやりまして、景文高校の生徒はヒップホップダンスやオカリナの演奏を披露していただき、関商工の生徒は、all 英語で、自己紹介をしていました。その後、景文高校に行き授業をやり、夜は西門で買い物や夕食を楽しんだそうです。

3 日目も生徒たちは授業に行き、我々は歓迎会を終えてフリータイムでしたので、マッサージに行き、その後南隆 RC と打合せがしたいという事で、会員の林さんのお店天香回味に行きました今回は、会員 4 人での参加でしたが、いい交流だなと改めて思いました。

3 日目も生徒たちは授業に行き、我々は歓迎会を終えてフリータイムでしたので、マッサージに行き、その後南隆 RC と打合せがしたいという事で、会員の林さんのお店天香回味に行きました今回は、会員 4 人での参加でしたが、いい交流だなと改めて思いました。

#### \*幹事報告



#### <次例会の案内>

第 2201 回 1月 29 日 (木)

卓話「小学校統合事業に対する

設計方針(設計の理念)」

担当:職業奉仕委員会